

2015年5月25日

関係各位

野村アセットマネジメント株式会社
野村ファンド・リサーチ・アンド・テクノロジー株式会社

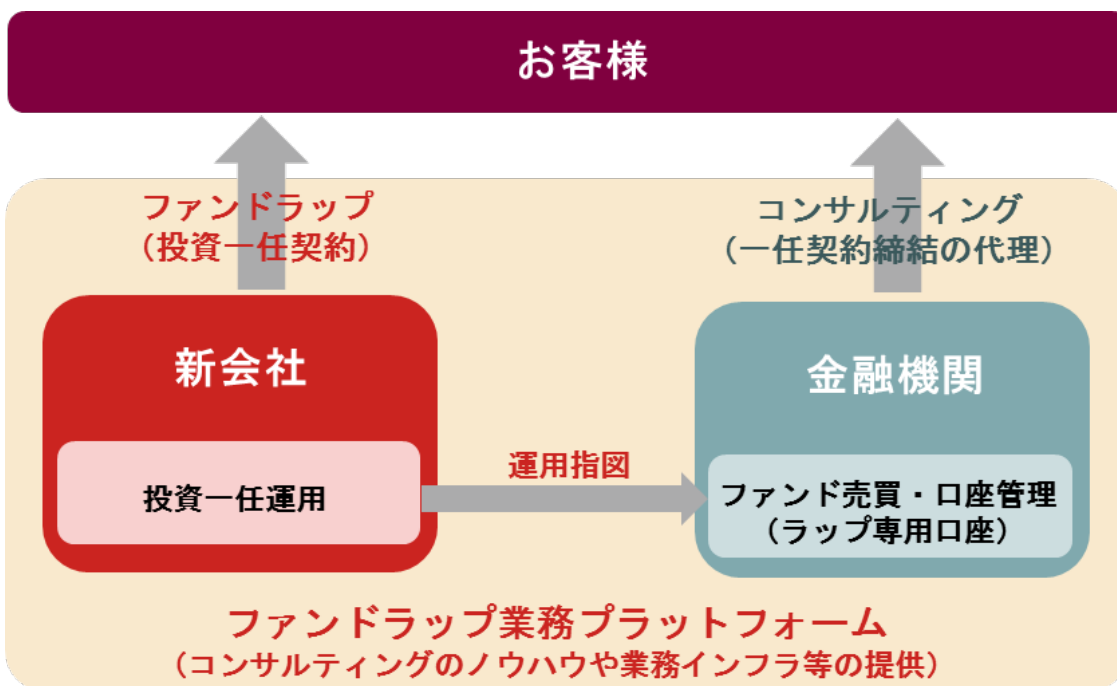
ファンドラップのプラットフォーム・ビジネス新会社について

野村アセットマネジメント株式会社（CEO兼執行役社長：渡邊国夫、以下「NAM」）と野村ファンド・リサーチ・アンド・テクノロジー株式会社（取締役社長：横田靖博）は、金融機関を通じたファンドラップ・ビジネスを展開する新しい投資顧問会社（以下「新会社」）の設立に向けた準備チームをNAM内に設立します。

新会社は、ファンドラップ・サービスの企画・運営に必要となるノウハウと機能を備えた業務プラットフォームの役割を担います。新会社は、業務提携先の金融機関に対し、ファンドラップ・ビジネスで求められるコンサルティング力の高度化やファンド売買・口座管理機能の運営を支援し、各金融機関と一体となってファンドラップ・ビジネスの推進を図るプラットフォーム・ビジネスを提案していきます。金融機関にとっては、お客様に対するコンサルティング営業を推進しやすくなると同時に、お客様のファンドラップ専用口座を金融機関内に開設するため、預かり資産の拡大に資する点が大きなメリットとなります。

ファンドラップは、中長期的な資産形成に有用なサービスとして個人投資家からの需要が急拡大しています。新会社は、野村グループのファンドラップ・ビジネスでの実績と資産運用ビジネスのノウハウを活かし、金融機関との業務提携を通じて、ファンドラップ・サービスをより広範な顧客層に提供していくことで、高度化する個人投資家の資産運用ニーズに応えるとともに、貯蓄から投資への流れの推進に貢献していきます。

<新会社のサービス(イメージ図)>



- 新会社は、お客様と投資一任契約を締結し、ファンドラップ・サービスを提供します。
- 金融機関は、業務提携に基づく投資一任契約締結の代理を行い、お客様に対してファンドラップ・サービスに関するヒアリングおよびそれに基づくファンドラップの提案などコンサルティング・サービスを提供します。
- お客様の資産は、金融機関に開設されるファンドラップ専用口座で管理されます。

以上